

### 第3回検討会の主な意見と今後の検討の視点

テーマ	主な意見	検討の視点
乳幼児専用館の設置について	<p>○ 乳幼児親子が、午後の時間もゆったりと利用できるように、専用の施設が必要である。</p> <p>○ スペースや予算に余裕があれば、あるに越したことはないと思う。</p> <p>○ 乳幼児親子は3時くらいまでいる。そうすると、小学生が遊びに来てても、逆に乳幼児の保護者に遠慮してしまう状況がある。小学生の居場所の確保という視点から考えても、専用館があったほうが良い。</p> <p>○ 学童クラブを学校の空き教室に移すことができれば、空いたスペースを乳幼児の居場所として活用していくことも可能ではないか。</p> <p>○ 専用施設が1館や2館あっても、身近な地域になれば気軽には行けず、あまり意味がない。</p> <p>○ 乳幼児の保護者は、異年齢の交流も求めており、他の世代と切り離してしまうのはどうかと思う。</p> <p>○ 年齢ごとに時間を区切って利用してもらえば、専用館をつくらなくても住み分けは可能ではないか。</p>	<p>① 限られたスペースの中で、運営上の工夫により、乳幼児親子が午後もゆったりと過ごせる余地はあるのか。</p> <p>② ①の工夫が困難な場合、乳幼児親子には、午後は公園などの児童館以外の場所を居場所としてもらうという整理でよいのか。</p> <p>③ ②では問題があると判断した場合、乳幼児の専用館又は1日ゆったりと過ごせるスペースを確保することの意義はあるのか。逆に、どのような機能を持った施設(スペース)をどの程度整備すれば意義があるものになるのか。</p> <p>④ ③の施設(専用スペース)の設置は現実的に可能なのか。</p>
一時預かり(ひととき保育)について	<p>○ ニーズに应运っていくことは大事なことだが、今の児童館機能に加えて実施していくことは、職員体制、スペースの両面から困難だと思う。</p> <p>○ 単に預かってもらってリフレッシュできるというだけではなく、親と子が一緒に来て、遊んでいる中から子育ての見通しを持てるようになるような機能を強化することを考えるべきだと思う。</p> <p>○ 職員の手が取られてしまうので、児童館では実施してほしくない。保育園とか幼稚園をもっと活用すべきである。</p>	<p>① NPO法人や社会福祉法人等が運営主体となり、育児相談などもできる「つどいの広場」を併設する「ひととき保育」を、児童館施設の活用により実施することに意義があるか。</p> <p>② 意義があるとして、そのためのスペースを生み出すことは可能なのか。</p>
相談・教育機能の強化について	<p>○ 専門知識や情報を提供する組織や役割をつくれれば、利用者は集まると思う。</p> <p>○ ちょっとした雑談の中で悩みを相談できるので、職員には長時間部屋に居てほしい。</p> <p>○ 若いお母さんが利用している児童館で定期的に相談に乗ってもらえるとリフレッシュになると思う。</p> <p>○ 乳幼児の親の教育講座みたいなものを実施したらどうか。子どものしかり方、ほめ方などが一番重要な問題になるのではないか。</p> <p>○ 親の教育的な内容の講演会を実施してもなかなか人が集まらない現状がある。託児とセットだと、それが魅力で参加してもらえることがある。かなりニーズが変わってきている。</p>	<p>① 他の所管での取組みをふまえ、児童館としてどのような役割を担っていくべきなのか。</p> <p>② 職員の体制や施設の規模に限りがある中で、機能の強化をどのような形で実現できるのか。</p>

学童クラブの設置場所について	<p>○ 児童館内に学童クラブがあって、登録人数が膨らむと一般の子どもが来ることができない構図になっている。児童館があればこれもやっていることに問題がある。</p> <p>○ 学童クラブを児童館の中でできなければできないで他の設置場所を考えるなど、方針をはっきりすべき。</p>	<p>① 登録児童数が増加の一途をたどる中で、学童クラブをこれまでどおり児童館内に設置するべきか、可能であれば他に移転すべきか。</p> <p>② 増え続ける需要に対応するための解決策として、施設の増設以外の方策はないのか。</p>
----------------	---	--